

わたしの 妊娠報告書

記載日 2022 年 7 月 9 日

おめでた宣言日	2022 年 3 月 7/8 陽は
年齢 (40) 歳	平成 (2015) 年 (8) 月 結婚
私は (顕微授精の胚移植で妊娠しました。

不妊治療歴
(0) 年 (11) ヶ月
他院での治療歴
(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴
一般不妊治療
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・ 冷え性 なの 身体を温めるに YOSAに通ったこと
- ・ どちらかという 肥満 なの 食事も 太りすぎ なかったこと
- ・ ユーリナート (葉酸) をとったこと

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

- ・ 体外受精が沢山してから、準備が大変でした。ホルモン育りの内服や点鼻、注射、膣剤など時間など沢山と実施しました。
- ・ 通院のことを考えて、同僚には上司と、一糸に似くメンバーには不妊治療の話をしました。

その他 (通院・治療費・家族など)

- ・ 高額な材料金なので一回の会計がびっくりでした。
- ・ 体外受精の準備から通院回数が増えて、仕事のことを考えながら休みや残業の調整をしました。また、旦那には、厚労省と云は、食事の準備など品物をもらいながら通院していました。

治療中の方へのアドバイス

- ・ 通院回数が増えるので、休みの調整などで上司と仕事に影響するメンバーに不妊治療の話を聞いてもらいたいほうが、仕事の調整がしやすいです。また、生理期間などの計算して休みなどをとりは調整しています。
- ・ 高額なので旦那さんなどで活用できるものはしたほうがよかったです。

スタッフへのご意見など

- ・ 先生の結果説明の一言で不安や喜びなどでいつも一喜一憂でした。
- ・ 2回目の胚移植の時に先生が「大丈夫、ほめてくれる」ということが安心し、本当に嬉しかったです。現在、7ヶ月で安定其月にもはいりました。その後もつわりもはく心配もいなく経過を聞いています。いっしょに頑張っています。
- ・ ありがとうございます。また2人目も考えているのでよろしくお願いします。